リステル2型

取付説明書

●このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
●正しく施工、組付けをしていただくために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

■梱包明細表

1 本体セット

名称		300	400
本体300		1	
本体400			1
部品セット	連結金具（落し棒付き）	2	2
	連結金具（落し棒無し）	2	2
	連結金具取付ネジM6×20（セムス）	16	16
	落し棒受け	2	2

2 柱セット

名称		片開柱	両開柱
ガイド柱（掛）		1	1
ガイド柱（受）			1
戸当柱		1	
吊元柱		1	2
部品セット	連結金具（落し棒無し）	4	8
	連結金具取付ネジM6×20（セムス）	16	32
取付説明書		1	1
取扱説明書		1	1

3 レールセット

名称		300	400
レール ℓ＝1500m/m		2	
レール ℓ＝2000m/m			2
部品セット	レール連結ネジ　M6×20	4	4
	柱レール連結ネジ　M6×50	4	4
	六角ナット　M6	8	8
	平ワッシャー　M6	8	8
	アンカーボルト1/4×100	8	8
	アンカーボルト用1/4ナット	16	16

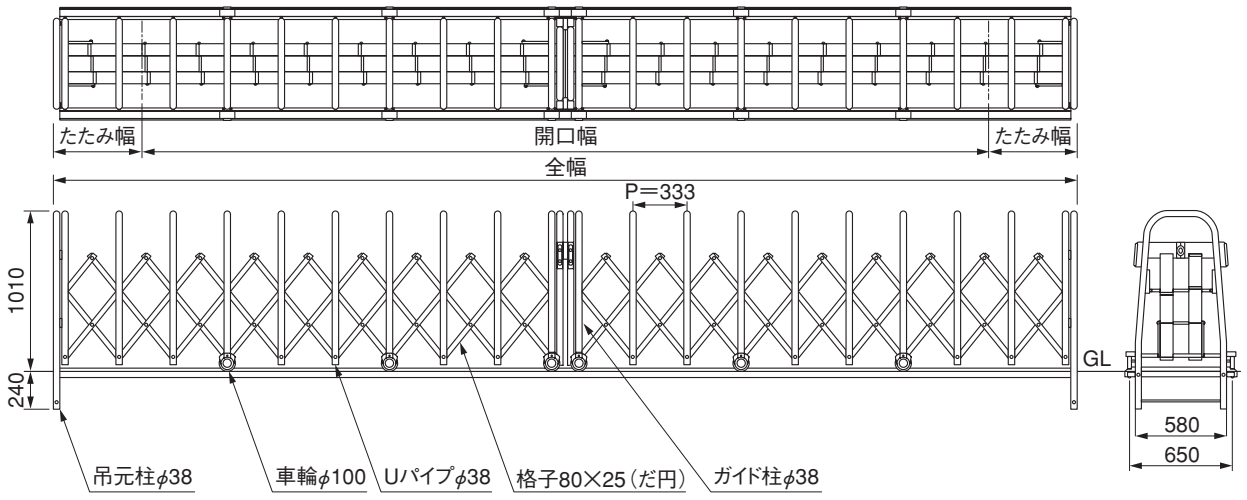
■型式一覧表

セット型式			商品寸法（m/m）					梱包数					
			全幅	レールタイプ開口幅	ノンレールタイプ開口幅	たたみ幅		本体		柱		レール	
								300	400	片開柱	両開柱	300	400
片開き	300S	◎	3076	2480	2480	543		1		1		1	
	400S	◎	4076	3360	3360	663			1	1			1
	600S	◎	6076	5067	5067	956		2		1		2	
	700S	◎	7076	5947	5947	1076		1	1	1		1	1
	800S	◎	8076	6827	6827	1196			2	1			2
	900S	◎	9076	7654	7654	1396		3		1		3	
	1000S		10076	8534		1489		2	1	1		2	1
	1100S		11076	9414		1609		1	2	1		1	2
	1200S		12076	10294		1729			3	1			3
両開き	600W	◎	6076	4990	4990	543	543	2			1	2	
	800W	◎	8076	6750	6750	663	663		2		1		2
	1200W	◎	12076	10164	10164	956	956	4			1	4	
	1400W	◎	14076	11924	11924	1076	1076	2	2		1	2	2
	1600W	◎	16076	13684	13684	1196	1196		4		1		4
	1800W	◎	18076	15338	15338	1396	1396	6			1	6	
	2000W		20076	17098		1489	1489	4	2		1	4	2
	2200W		22076	18858		1609	1609	2	4		1	2	4
	2400W		24076	20618		1729	1729		6		1		6

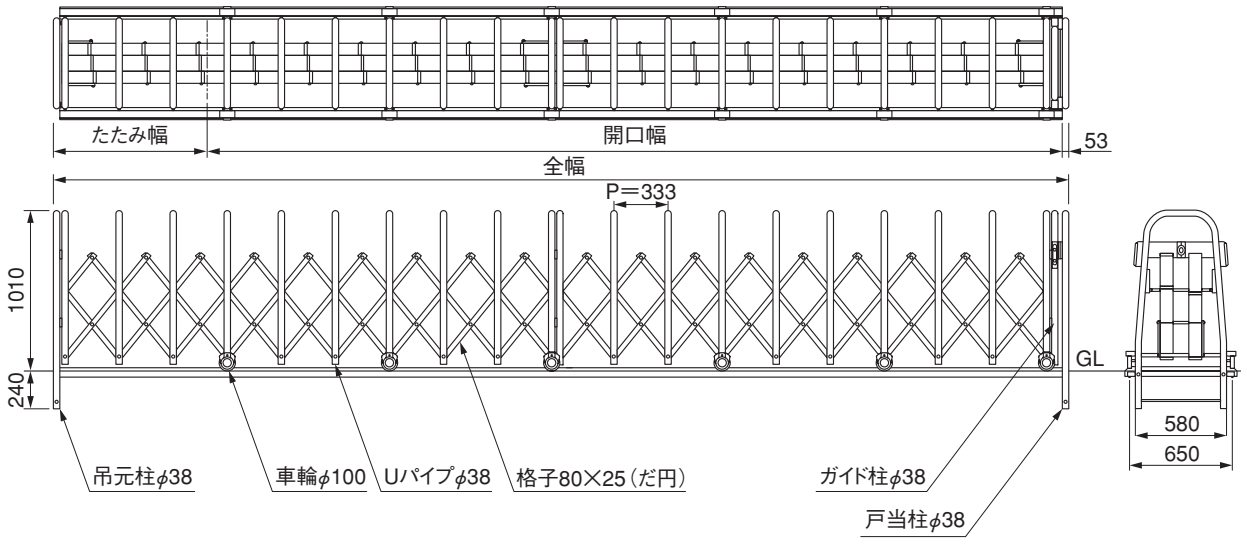
◎印はノンレール直進仕様が可能です。

1. 施工寸法図

[レール型・両開き]

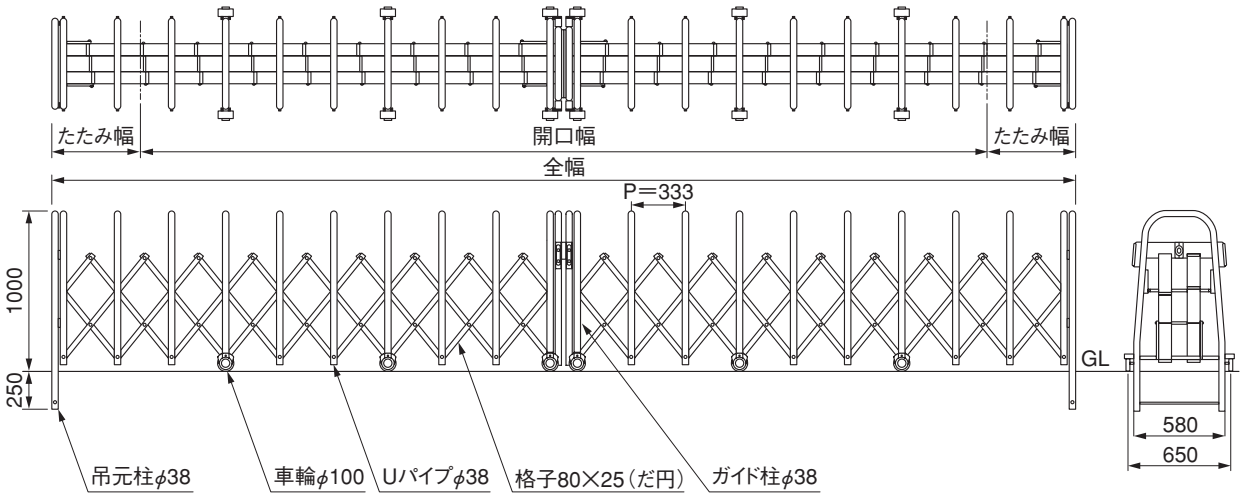


[レール型・片開き]

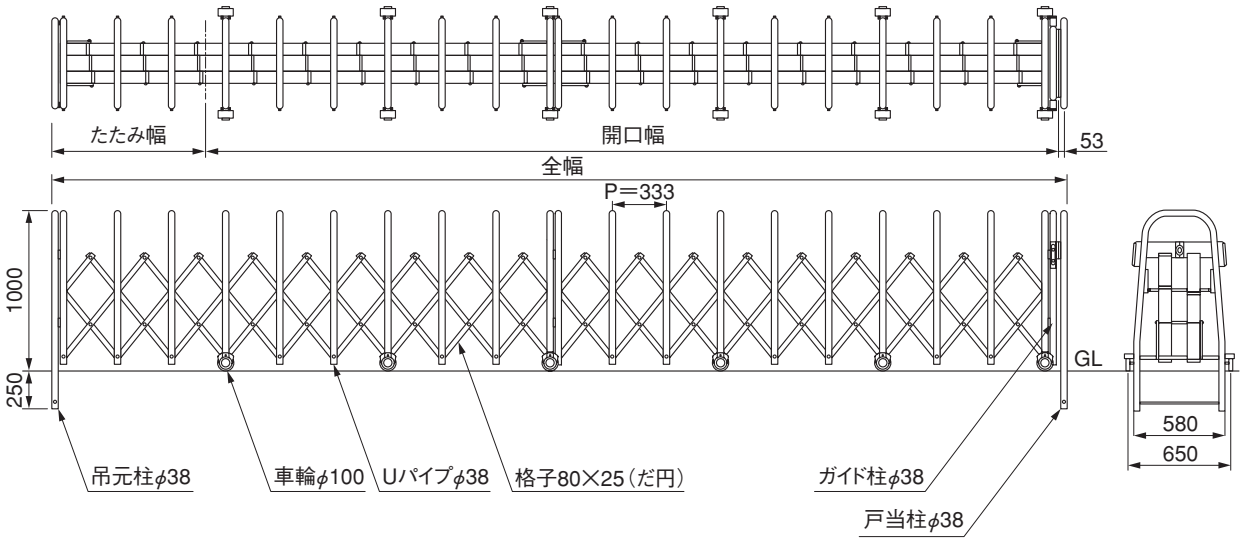


D145_200705B

[ノンレール型・両開き]

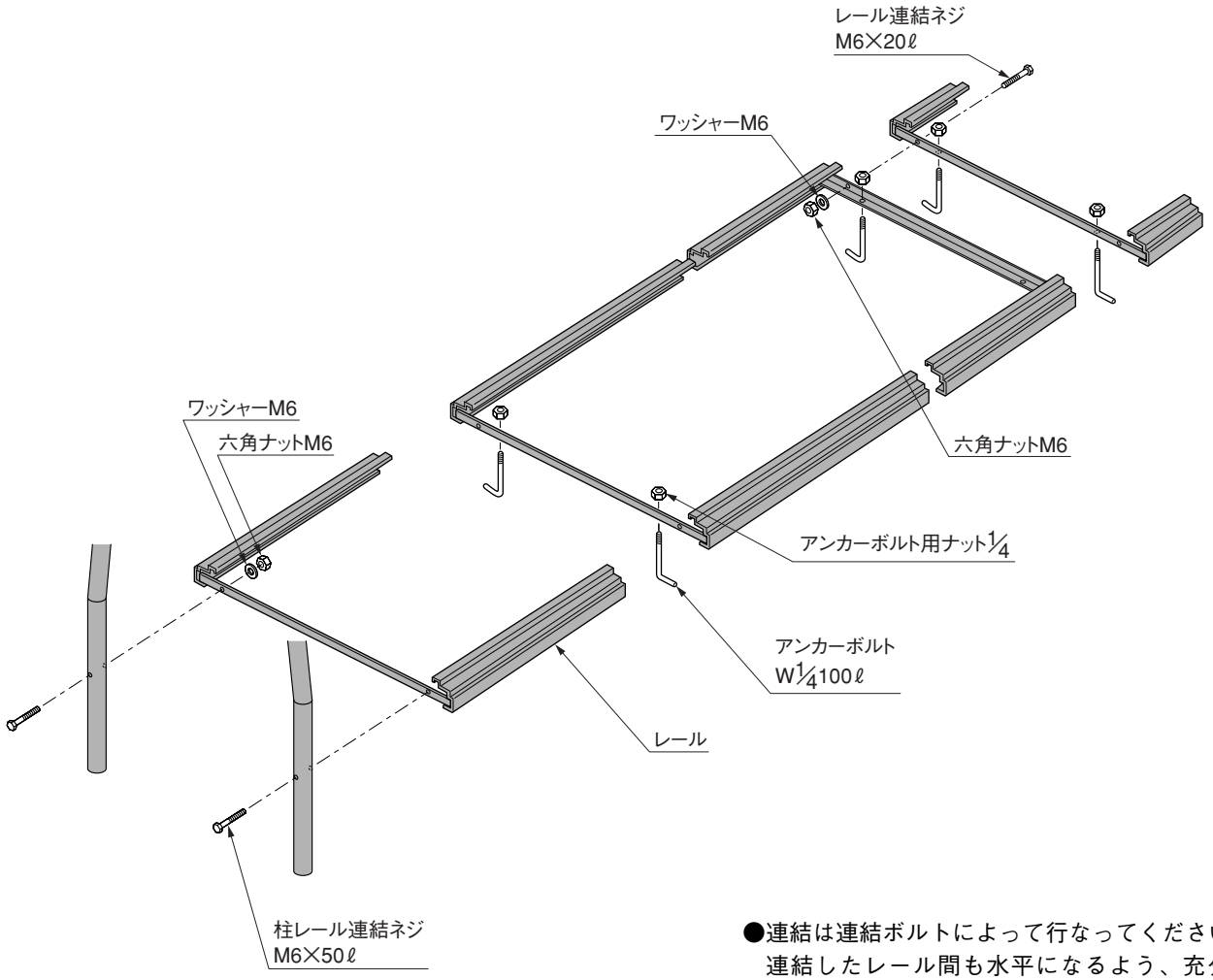


[ノンレール型・片開き]

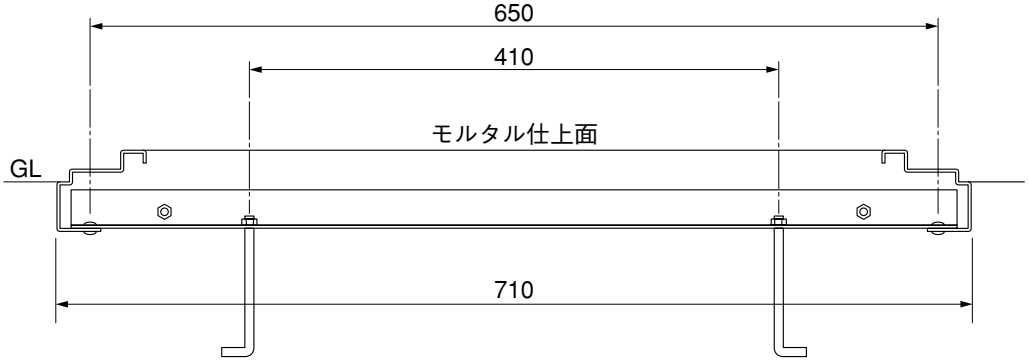


D145_200705B

2. レールの連結

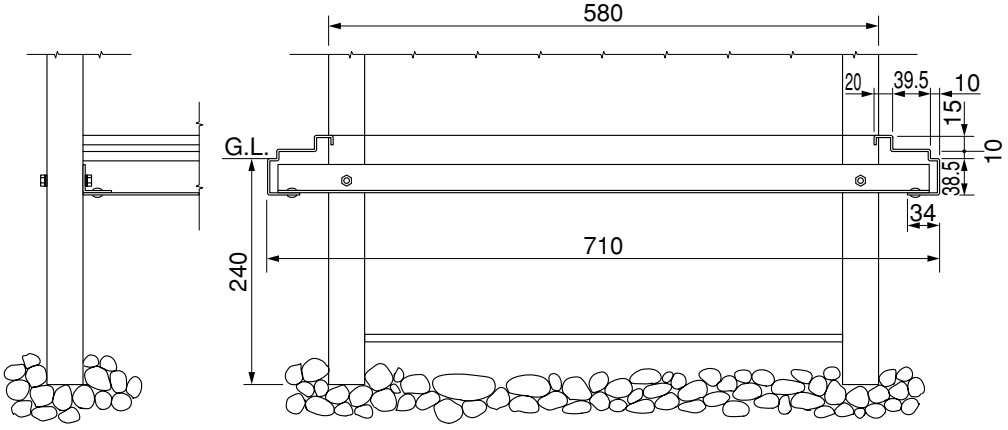


●連結は連結ボルトによって行なってください。
連結したレール間も水平になるよう、充分注意して施工してください。

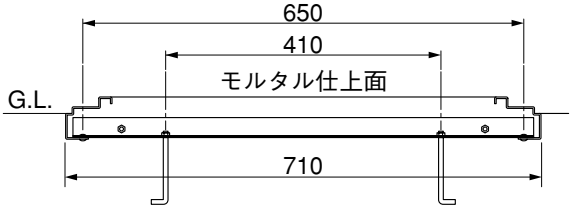


D145_200705B

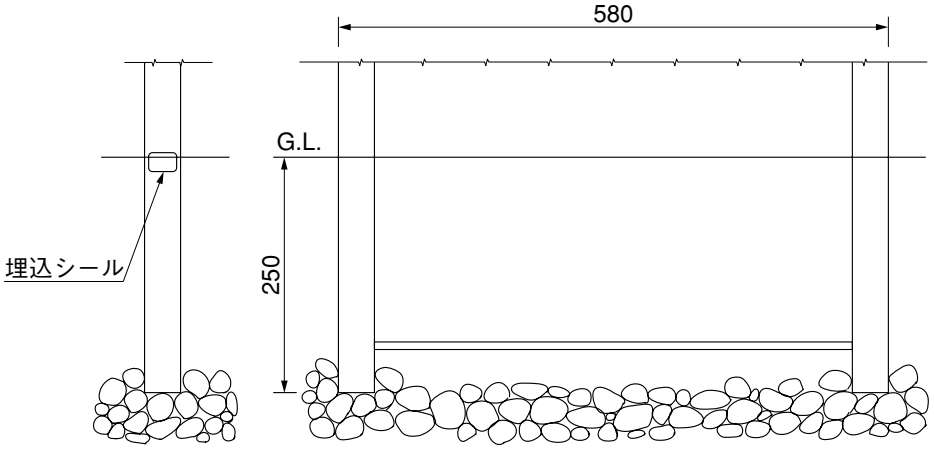
3. レール型の柱の組付けおよびレールの埋設



1. 柱の埋込みはレールのG.L.ラインに合わせてください。（G.L.ラインは柱埋込みシールより10mm下になります）
2. レールの内側にも充分モルタルを突込んでください。
3. レールは柱と直角にかつG.L.と水平になるよう充分注意してください。



4. ノンレール型の柱の埋設

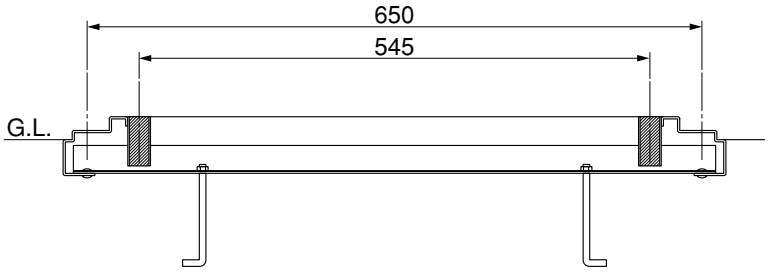


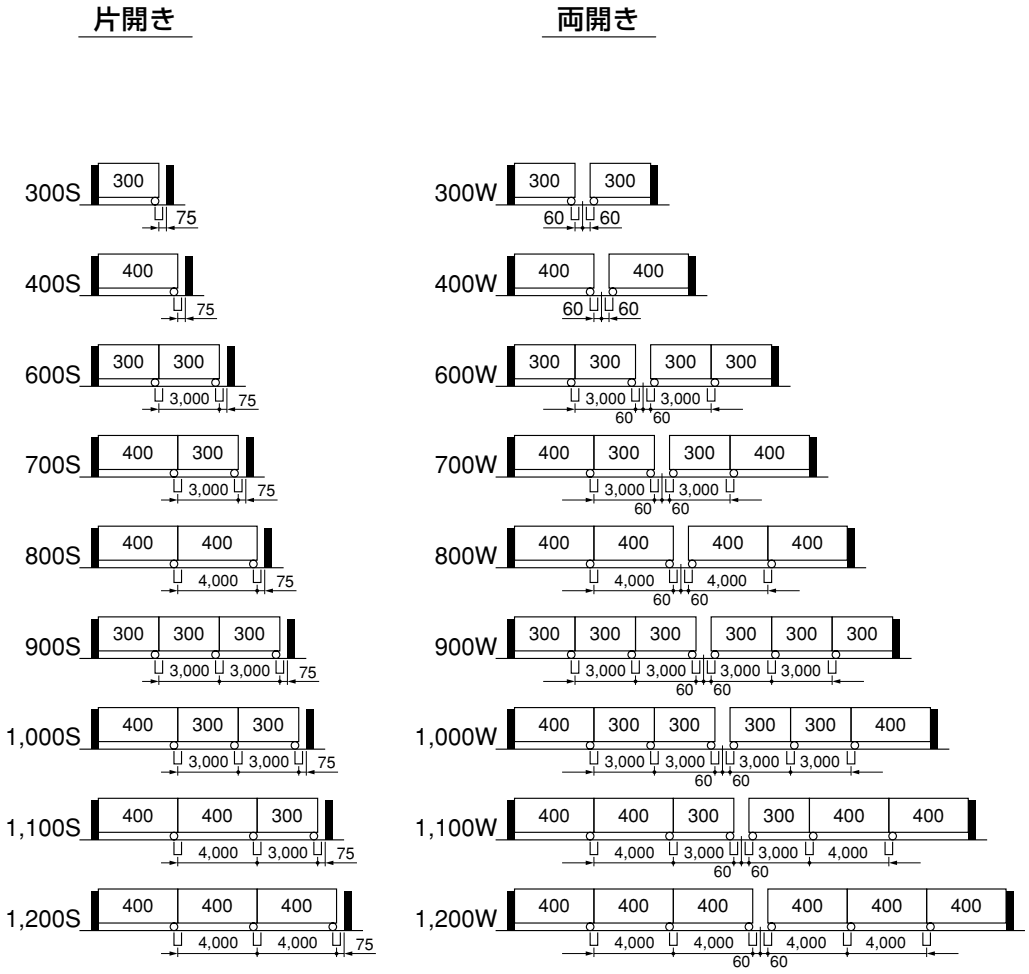
1. 埋込シールの位置がキャスターの駆動面になるようにモルタルを施工してください。
2. 柱はG.L.に対し直角になるよう充分注意してください。

D145_200705B

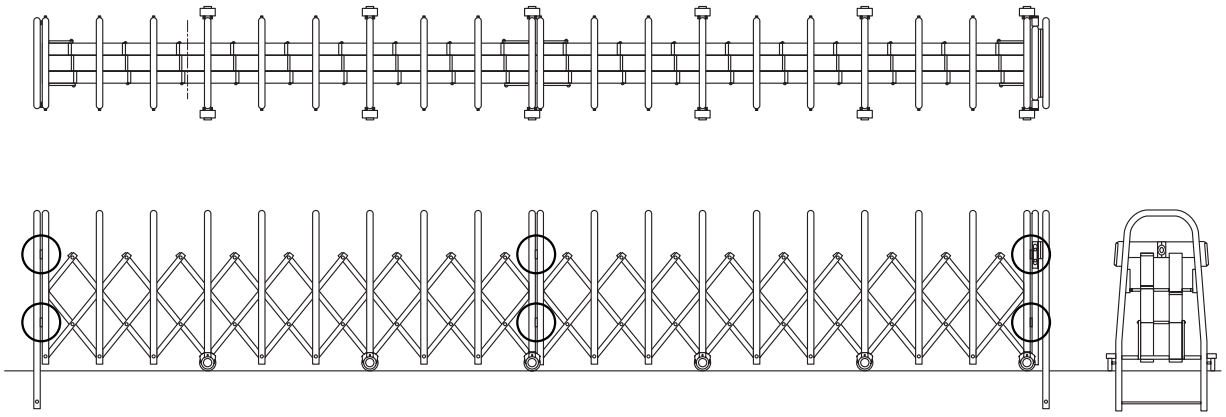
5. 落し棒受け施工寸法図

●本体施工後、落し棒受けを現物合せにて位置決めし、埋込んでください。





6. ガイド柱～本体～柱の連結

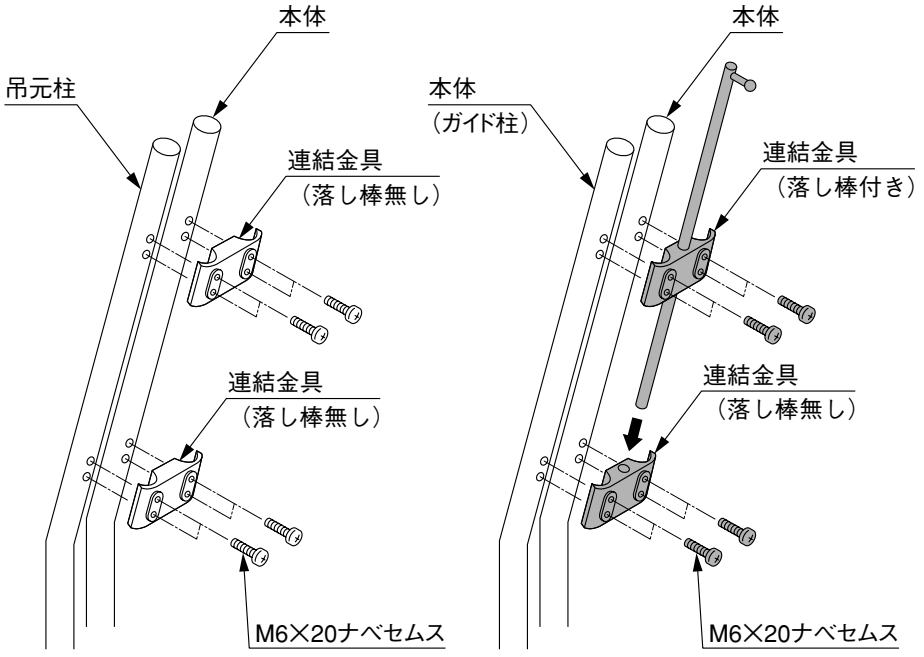


●柱と本体の組付け

吊元柱と本体を連結金具で組付けてください。その際、連結金具は落し棒の付いていない金具を使用してください。

●本体と本体、本体とガイド柱の組付け

本体と本体、本体とガイド柱を連結金具で組付けてください。その際、上側の連結金具は落し棒付きのものを、下側の連結金具は落し棒の付いていないものを使用してください。連結が終わりましたら下側の金具に落し棒を通してください。



工事店様へ

●吊元側・戸当り柱の垂直およびレールの水平を出して施工してください。
●コンクリートの硬化後に扉本体の組付けを行なってください。
●組付け完了後、ボルト・ナット類の締り具合を確認してください。
●施工後、本体に付着したコンクリート等は硬化前に拭取ってください。
●施工終了後、扉の開閉に異常がないかを確認してください。
●施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

施主様へ

●いつまでもきれいに気持ちよくご使用いただくため時々、布で表面の汚れを拭取ってください。
●レール部にゴミ・土・砂・雨水がたまらないようにしてください。車輪がはずれたり、開閉が重くなる原因になります。
●車輪の走行をよりスムーズにするため回転部の車軸部に適時、注油してください。
●子供などのいたずらで扉に乗って走行させるなど無理な使い方をしますと故障の原因ともなりかねませんので絶対にしないでください。

●ご使用いただきましてありがとうございました。

取説コード
D145
LVL604101A
IC-B①
200705B_1006

R100
古紙配合率100%再生紙を使用しています。